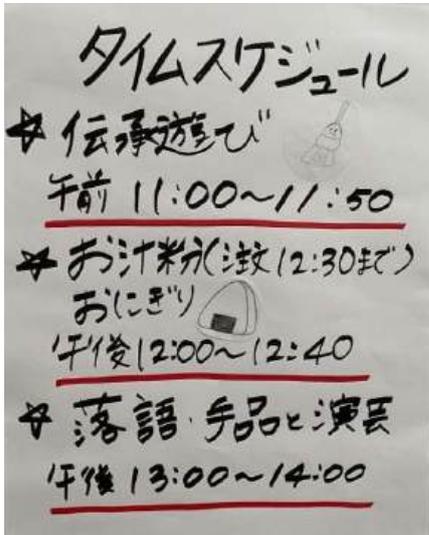


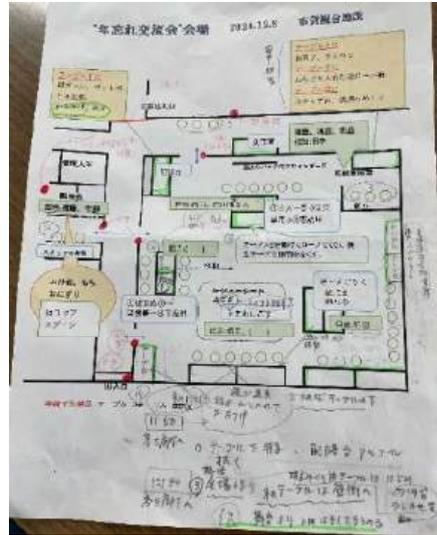
2024(R06)年 年忘れ交流会

2024.12.15 菱沼小和田自治会 広報体育部

12月8日(日)11時から、市営複合施設で当自治会文化部企画及び主催で、年忘れ交流会が開催されました。(多)世代間「交流」が基本テーマで、伝承遊びの体験、その後、お汁粉が振る舞われ、最後は横浜市職員落語愛好会の方々による落語、手品及び演芸と盛沢山でした。参加者総数は50名を超え、盛況でした。



会場入口に貼られた予定表



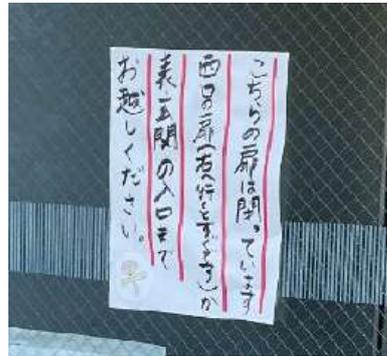
会場設営のための指示メモ張り出し

複合施設と言う一つの場所を使って、様々な遊び場を設け観劇場を設営しなくてはなりません。それを企画実行された文化部の皆さんやご協力頂いた皆さん、ご苦労様でした。

そして勿論、この企画に参画された横浜市職員落語愛好会のお二人、この交流会に参加された皆さん有難うございました。

S 会場準備その一

日曜日の複合施設は、使用されることを考慮されていないため、いつものように建屋に入るとシャッターが下りていたり、出入り口扉が閉まっていたり、こんな張り紙を作成しました。



最初予定していた外通路側ですが、開放すると寒いので、締め切り。結局入口は西側のみ。入口が分かりにくかった方、申し訳ありませんでした。

§ 会場準備その二

伝承遊び用の場所、演者さん達の控室設営と机と椅子、白板と総動員です。



どこか博物館を思わせる展示の一例です。



ござに座布団でお遊びしますので、その場所設営。

§ 東海道五十三次のすごろく



安藤広重の
浮世絵を
バックに

サイコロは二つ使い、出た目の数の和だけ進みます。休みや戻りは有りませんが、上りの時だけは余分な分戻ります(サイコロ一つで?)。足し算もあり、ちょっとした知育です!

§ 主としてコマを使ったお遊び(旧と新)



けん玉は五
つ取り揃え
ました

いろいろなコマを手で回して遊びます(室内)。廊下ではベーゴマ改訂版で対決(寒くない?)。その向こうではけん玉に熱中する大人と子供。

§ 百人一首その一(坊主めくり)



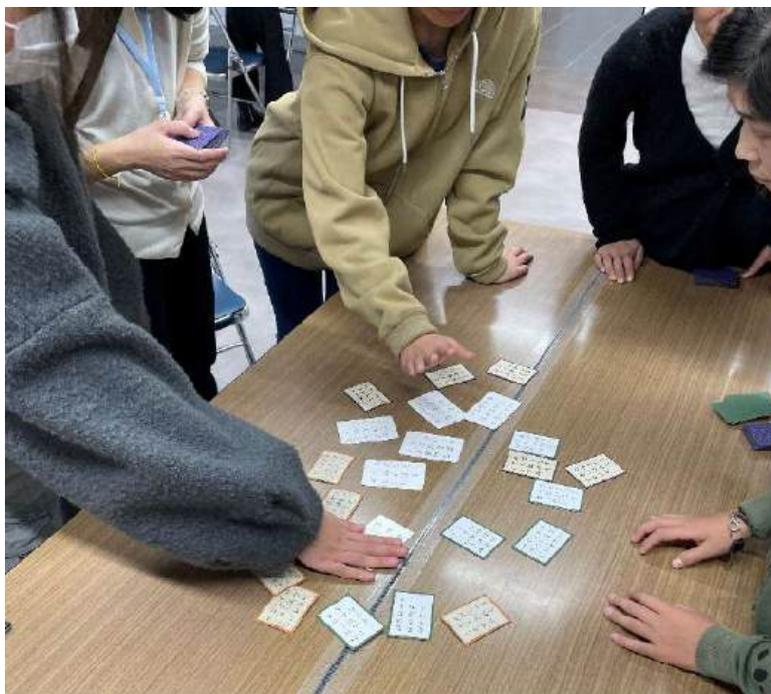
誰が考えたんですかね、このお遊び(今でも、蟬丸を引いた時のショックを覚えています)。

§ 百人一首その二(Hishikowa式)



なにか字札が多くないですか？
その通り、3つのカルタを使っています。
だから、その気になれば、一つの上の句を聞いて、3枚の下句をゲットできない訳ではありません。

だけど、



当たり前ですが、字札が少なくなると、こうなります。怪我をしないように注意が必要です。

§ 手品(みきていーさん)



横浜市職員落語研究会のみきていーさんによる演目。

§ 落語(空樂屋小どろさん)



横浜市職員落語研究会の小どろさんによる落語。しゅげむじゅげむ…を久しぶりに堪能？

§ 演芸(傘回しと南京玉すだれ、湊屋架け橋さん)



横浜市職員落語研究会の架け橋さんによる演芸。実は手品をやったみきていーさんと同一人物。南京玉すだれは、子供さんに結構人気でした。

来られたお子さん達には、お菓子セットをあげましたが、これも文化部の皆さんが買い出しして用意したものです。お汁粉担当のお二人は施設台所で奮闘、残りの方は各お遊びにアテンドと、ご苦労様でした。

面白かった、楽しかったと、爺ちゃん、婆ちゃん、ご両親、お孫さんが、喜んでいただけたら文化部の皆さんの苦労も報われたかと思います。

再度ですが、皆さん有難うございました。